日本食品標準成分表改訂の経緯と今後の改訂計画

S25 (1950)	S29 (1954)	S38 (1963)	S57 (1982)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)
初版	改訂版	三訂版	四訂版	五訂版	五訂増補版	2010版	2015版成分表
食品数の変遷							
538	695	878	1,621	1,882	1,878	1,878	2,100以上

改訂内容の変遷

【初版～四訂】
食品数の充実

→

【四訂～五訂】
食品数、成分項目の充実

→

【五訂～2010】
・成分項目の充実
・脂肪酸別冊の作成
・アミノ酸別冊の作成

→

【2010～2015】
・食品数の充実
・炭水化物別冊の作成
・脂肪酸別冊の充実
・アミノ酸別冊の充実

食品の栄養表示義務化の動き

計算値による栄養成分表示が可能に
↓
成分表の充実が必要

栄養表示義務化のための準備期間

食品表示法成立（H25年6月） ↔ 2年以内 ↔ 食品表示法施行 ↔ 5年以内 ↔ 栄養表示の義務化